

令和 8 年度当初予算

令和 7 年度 2 月 補正予算

の概要

総務部

令和8年度当初予算総括表【総務部】

【一般会計】

(単位:千円、%)

款名	項名	16か月予算				16か月予算(今回提案)				比較			
		令和6年度 12月補正予算 (経済対策) A	令和6年度 2月補正予算 (経済対策) B	令和7年度 当初予算 C	計 D (A+B+C)	令和7年度 12月補正予算 (経済対策) E	令和7年度 2月補正予算 (経済対策) F	令和8年度 当初予算 G	計 H (E+F+G)	当初予算	16か月予算		
										増減 G-C	伸率 G/C	増減 H-D	伸率 H/D
2款 総務費	1項 総務管理費			31,609,159	31,609,159			30,309,002	30,309,002	△ 1,300,157	95.9	△ 1,300,157	95.9
	3項 微税費			16,155,149	16,155,149			16,875,426	16,875,426	720,277	104.5	720,277	104.5
	6項 防災費	2,118,574	98,282	1,407,286	3,624,142	1,467,425	118,575	1,599,154	3,185,154	191,868	113.6	△ 438,988	87.9
	7項 統計調査費			3,988,094	3,988,094			1,043,134	1,043,134	△ 2,944,960	26.2	△ 2,944,960	26.2
	小計	2,118,574	98,282	53,159,688	55,376,544	1,467,425	118,575	49,826,716	51,412,716	△ 3,332,972	93.7	△ 3,963,828	92.8
12款 公債費	1項 公債費			252,799,775	252,799,775			260,245,432	260,245,432	7,445,657	102.9	7,445,657	102.9
13款 諸支出金	1項 利子割交付金等			450,017,665	450,017,665			487,972,212	487,972,212	37,954,547	108.4	37,954,547	108.4
14款 予備費	1項 予備費			200,000	200,000			200,000	200,000	0	100.0	0	100.0
合 計		2,118,574	98,282	756,177,128	758,393,984	1,467,425	118,575	798,244,360	799,830,360	42,067,232	105.6	41,436,376	105.5

※ 本庁組織再編のため、令和8年度当初予算の款項目をベースとして、経済対策に係る補正予算の款項目を整理している。

【特別会計】

(単位:千円、%)

款名	項名	16か月予算				16か月予算(今回提案)				比較				
		令和6年度 12月補正予算 (経済対策) A	令和6年度 2月補正予算 (経済対策) B	令和7年度 当初予算 C	計 D (A+B+C)	令和7年度 12月補正予算 (経済対策) E	令和7年度 2月補正予算 (経済対策) F	令和8年度 当初予算 G	計 H (E+F+G)	当初予算	16か月予算			
										増減 G-C	伸率 G/C	増減 H-D	伸率 H/D	
財政調整基金特別会計				411,141	411,141			451,898	451,898	40,757	109.9	40,757	109.9	
公債管理特別会計				659,756,773	659,756,773			539,905,788	539,905,788	△ 119,850,985	81.8	△ 119,850,985	81.8	
合 計		0	0	660,167,914	660,167,914	0	0	540,357,686	540,357,686	△ 119,810,228	81.9	△ 119,810,228	81.9	

令和8年度当初予算及び令和7年度2月補正予算における重点施策

総務部 (単位:千円)

課(室)名	科目			重点施策事項名	2月補正 予算額	現計 予算額	事業の概要	備考
	款	項	目					
防災企画課	2	6	1	新 災害時入浴 環境改善費	118,575	0	<p>1. 目的 被災者が衛生的に過ごすことができるよう避難所での入浴機会の確保を図るため、シャワー設備及び手洗い設備を導入するもの。</p> <p>2. 事業内容 水循環型シャワー設備の導入 9,671千円×9台 87,039 水循環型手洗い設備の導入 3,504千円×9台 31,536 ※県内4地区での配備を想定</p> <p>[災害時 : 被災自治体の要請により、被災地の避難所へ配備 平 時 : 防災訓練や県内イベントで防災意識の啓発に使用]</p>	<p><シャワー設備の例></p>  <p><手洗い設備の例></p> 

令和8年度当初予算及び令和7年度2月補正予算における重点施策

総務部 (単位:千円)

課(室)名	科目			重点施策事項名	予算額	前年度 予算額	事業の概要	備考																								
	款	項	目																													
消防保安課	2	6	2	(新) 女性消防団員 加入促進費	2,500	0	<p>1. 目的 女性消防団員が活躍できる環境づくりを行う市町村の取組みを支援することで、女性の消防団加入を促進し、地域防災力の維持・確保を図る。</p> <p>2. 事業内容 市町村が実施する女性消防団員が活躍できる環境整備への補助</p> <p>【実施主体】市町村 【対象経費】女性消防団員加入促進に資する施設整備費 (女性用の更衣室やトイレ設置費、パーテーション等) 【補助率】1/2 【補助上限】500千円</p> <p>(図1) 消防団員数の推移</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>消防団員数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>R3</td><td>804,877</td></tr> <tr><td>R4</td><td>785,000</td></tr> <tr><td>R5</td><td>755,000</td></tr> <tr><td>R6</td><td>732,223</td></tr> <tr><td>R7</td><td>700,000</td></tr> </tbody> </table> <p>(図2) 女性団員数の推移</p> <p>(单位:人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>女性消防団員数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>R3</td><td>24,274</td></tr> <tr><td>R4</td><td>23,500</td></tr> <tr><td>R5</td><td>22,800</td></tr> <tr><td>R6</td><td>22,637</td></tr> <tr><td>R7</td><td>22,000</td></tr> </tbody> </table>	年度	消防団員数	R3	804,877	R4	785,000	R5	755,000	R6	732,223	R7	700,000	年度	女性消防団員数	R3	24,274	R4	23,500	R5	22,800	R6	22,637	R7	22,000	2,500
年度	消防団員数																															
R3	804,877																															
R4	785,000																															
R5	755,000																															
R6	732,223																															
R7	700,000																															
年度	女性消防団員数																															
R3	24,274																															
R4	23,500																															
R5	22,800																															
R6	22,637																															
R7	22,000																															

令和8年度当初予算及び令和7年度2月補正予算における重点施策

総務部 (単位:千円)

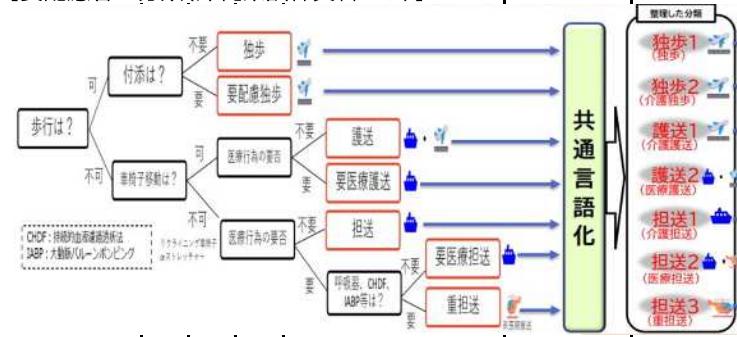
課(室)名	科目			重点施策事項名	予算額	前年度予算額	事業の概要	備考																																																																
	款	項	目																																																																					
危機管理課	2	6	1	新 大規模地震訓練費	5,852	0	<p>1. 目的 最新の地震アセスメント調査の結果を踏まえ、大規模地震を想定した訓練を実施し、災害対応力の更なる強化を図る。</p> <p>2. 事業内容</p> <p>(1) 大規模地震訓練の実施 発災時の初動対応を確立するため、県庁関係各課職員が参加する大規模地震を想定した災害対策本部の運営訓練を実施</p> <p>(2) 先進地訓練視察及び南海トラフ地震関係協議 本県で実施する訓練の参考とするため、先進地を視察するとともに南海トラフ地震発生に備えるため、九州地方で大きな被害が想定される県との協議を実施</p>	5,566																																																																
<p>【参考】新アセスメント調査結果(R7.10.31公表)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th colspan="4">宇美断層被害想定結果</th> <th colspan="4">警固断層被害想定結果</th> </tr> <tr> <th></th> <th>今回 調査結果</th> <th>前回 調査結果</th> <th>比較</th> <th></th> <th>今回 調査結果</th> <th>前回 調査結果</th> <th>比較</th> </tr> <tr> <td>全壊・全焼棟数(棟)</td> <td>35,000</td> <td></td> <td></td> <td>全壊・全焼棟数(棟)</td> <td>36,000</td> <td>18,000</td> <td>18,000</td> </tr> <tr> <td>半壊棟数(棟)</td> <td>68,000</td> <td></td> <td></td> <td>半壊棟数(棟)</td> <td>85,000</td> <td>15,000</td> <td>70,000</td> </tr> <tr> <td>死者数(人)</td> <td>1,900</td> <td></td> <td></td> <td>死者数(人)</td> <td>1,800</td> <td>1,200</td> <td>600</td> </tr> <tr> <td>負傷者数(人)</td> <td>11,000</td> <td></td> <td></td> <td>負傷者数(人)</td> <td>12,000</td> <td>23,000</td> <td>△ 11,000</td> </tr> <tr> <td>避難者数(人)</td> <td>343,000</td> <td></td> <td></td> <td>避難者数(人)</td> <td>319,000</td> <td>41,000</td> <td>278,000</td> </tr> <tr> <td>災害関連死(人)</td> <td>800</td> <td></td> <td></td> <td>災害関連死(人)</td> <td>800</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>									宇美断層被害想定結果				警固断層被害想定結果					今回 調査結果	前回 調査結果	比較		今回 調査結果	前回 調査結果	比較	全壊・全焼棟数(棟)	35,000			全壊・全焼棟数(棟)	36,000	18,000	18,000	半壊棟数(棟)	68,000			半壊棟数(棟)	85,000	15,000	70,000	死者数(人)	1,900			死者数(人)	1,800	1,200	600	負傷者数(人)	11,000			負傷者数(人)	12,000	23,000	△ 11,000	避難者数(人)	343,000			避難者数(人)	319,000	41,000	278,000	災害関連死(人)	800			災害関連死(人)	800		
宇美断層被害想定結果				警固断層被害想定結果																																																																				
	今回 調査結果	前回 調査結果	比較		今回 調査結果	前回 調査結果	比較																																																																	
全壊・全焼棟数(棟)	35,000			全壊・全焼棟数(棟)	36,000	18,000	18,000																																																																	
半壊棟数(棟)	68,000			半壊棟数(棟)	85,000	15,000	70,000																																																																	
死者数(人)	1,900			死者数(人)	1,800	1,200	600																																																																	
負傷者数(人)	11,000			負傷者数(人)	12,000	23,000	△ 11,000																																																																	
避難者数(人)	343,000			避難者数(人)	319,000	41,000	278,000																																																																	
災害関連死(人)	800			災害関連死(人)	800																																																																			

令和8年度当初予算及び令和7年度2月補正予算における重点施策

総務部 (単位:千円)

課(室)名	科目			重点施策事項名	予算額	前年度予算額	事業の概要	備考			
	款	項	目								
危機管理課	2	6	1	新 国民保護実効性確保に向けた受入体制構築費	12,683	0	<p>1. 目的 沖縄県からの避難住民の受入れに係る「受入れ基本要領」を作成するとともに、国、沖縄県、九州・山口各県との共同実動・図上訓練を実施するなど、実効性のある受入れ体制の構築を図る。</p> <p>2. 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 「受入れ基本要領」作成に係る要配慮者の受入れ体制構築に向けた調査 <ul style="list-style-type: none"> 要配慮者分類毎に円滑な受入れを実施するための車両設備、人員等に関するアンケート調査及びヒアリング調査を実施 調査を踏まえた要配慮者の搬送計画案の作成 (2) 国、沖縄県、九州・山口各県との共同実動・図上訓練の実施 <ul style="list-style-type: none"> 福岡県国民保護対策本部運営図上訓練 避難誘導等に係る実動訓練 (3) 石垣市・宮古島市、両市の地域イベントに福岡県ブースを出展 <ul style="list-style-type: none"> 多くの地域住民が参加する両市のイベントにおいて県特産品等をPRする福岡物産展を開催 	4,961	2,000	5,722	

【要配慮者の分類(沖縄県訓練資料より)】



【避難元と避難先のマッチング】

要避難地域	人口	避難先地域	受入れ人数
与那国町	1,700	佐賀県	1,700
竹富町	4,200	長崎県	4,200
石垣市	50,100	山口県	12,600
		大分県	10,500
		福岡県	47,400
宮古島市	55,700	宮崎県	9,800
		鹿児島県	13,800
		熊本県	12,800
多良間村	1,100		
合計	112,800		112,800